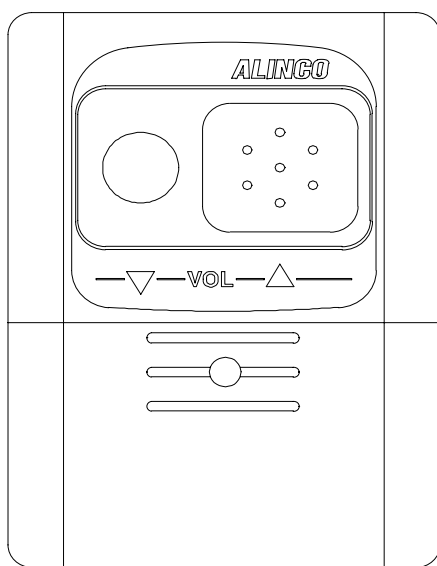




特定小電力トランシーバー専用受信機

DJ-RX2/RX2C

取扱説明書



アルインコの受信機をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。ご使用中の不明な点や不具合が生じた時、お役に立ちます。



アルインコ株式会社

生産を終了したDJ-RX2/RX2CのHP専用操作説明書です。ファイル軽量化のため安全上の注意を削除しています。コンパンダー機能の有無以外、操作と機能は同じです。受信専用機は技適の対象外です。

使用前のご注意

ご使用環境

高温・多湿・直射日光のあたるところ、ほこりの多い場所は避けてお使いください。

分解しないで

分解したり、内部を開けることは絶対にしないでください。

水につけないで

本機は防水仕様ではありません。直接雨や水滴がかかるような使い方は避けてください。万一、水がかかった時はすぐに乾いた布で拭き取って、完全に乾くまでは電源スイッチを入れないでください。

通信距離

本機は携帯性を重視するため、内蔵アンテナを採用しています。受信できる距離は、通常の特小電力トランシーバー（ロングアンテナタイプ）と比べると約4割程度短くなります。

目次

| | |
|--------------|----|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 使用前のご注意 | 7 |
| 目次 | 8 |
| 1. お使いになる前に | 9 |
| 付属品 | 9 |
| 乾電池の入れ方 | 10 |
| 各部の名称 | 11 |
| 各部のはたらき | 13 |
| 2. スイッチの設定方法 | 14 |
| 受信チャンネルの設定方法 | 14 |
| グループ番号の設定方法 | 16 |
| 3. 付録 | 17 |
| 各チャンネルの受信周波数 | 17 |
| トーン周波数一覧 | 19 |
| オプション一覧 | 19 |
| 故障とお考えになる前に | 20 |
| 定格 | 21 |

1

お使いになる前に

本機をお使いになる前にお読みください。

付属品

開梱しましたら、付属品を確認してください。

本体 DJ-RX2
イヤホン
ネックストラップ
取扱説明書（本書）
保証書

本機をお使いになる前に単4形乾電池2本（同じメーカー・同じ種類の新しいもの）をご用意ください。
大容量のアルカリ乾電池またはオキシライド乾電池をお勧めします。

市販のニッケル水素電池（Ni-MH）もご使用になれますが、電池の特性上、電池持続時間が短くなりますのでご注意ください。

乾電池の入れ方

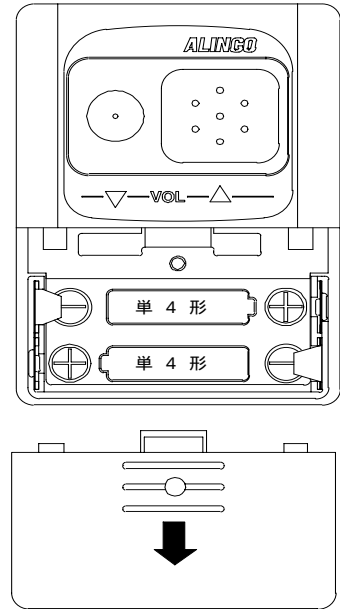
乾電池を次のように装着します。

カバーを開ける

突起を利用して電池カバーを下方方向にスライドさせます。

電池を入れる

市販の単 4 形乾電池 2 本を、ケース内側の「+」、「-」の表示にしたがって装着します。



注意

- ・ +/-の向きが違わないように注意してください。
- ・ 電池は常に同じ種類の新しいもので使用・交換してください。
- ・ 長時間使用しない場合は電池を取り外してください。
- ・ 電池の交換は本体の電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

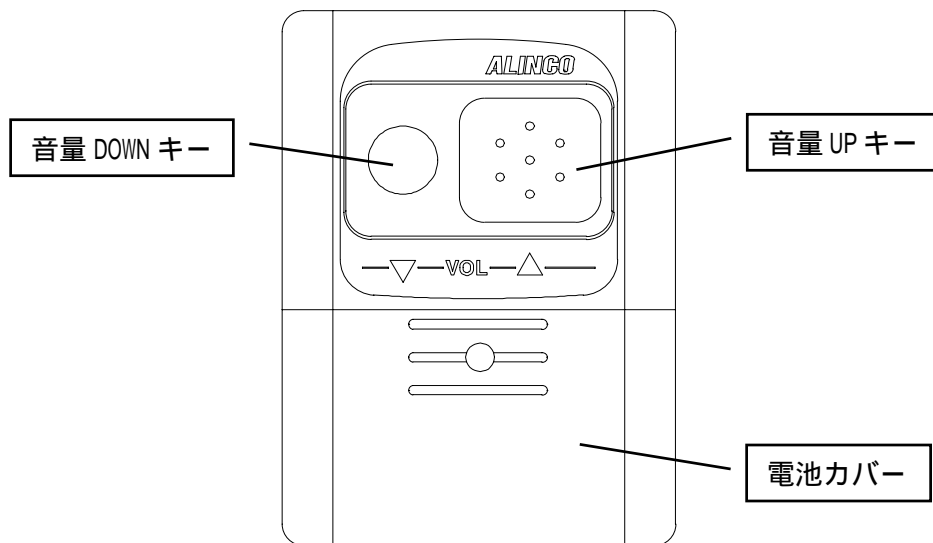
カバーを閉める

ツメを合わせ、カバーを閉めます。
きちんと閉まっていることを確認してください。

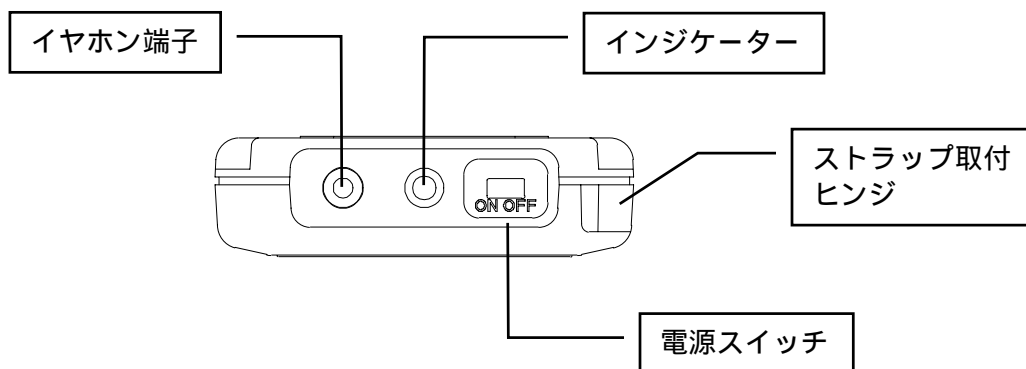
各部の名称

本機の各部の名称を説明します。各部の操作は P13 を参照ください。

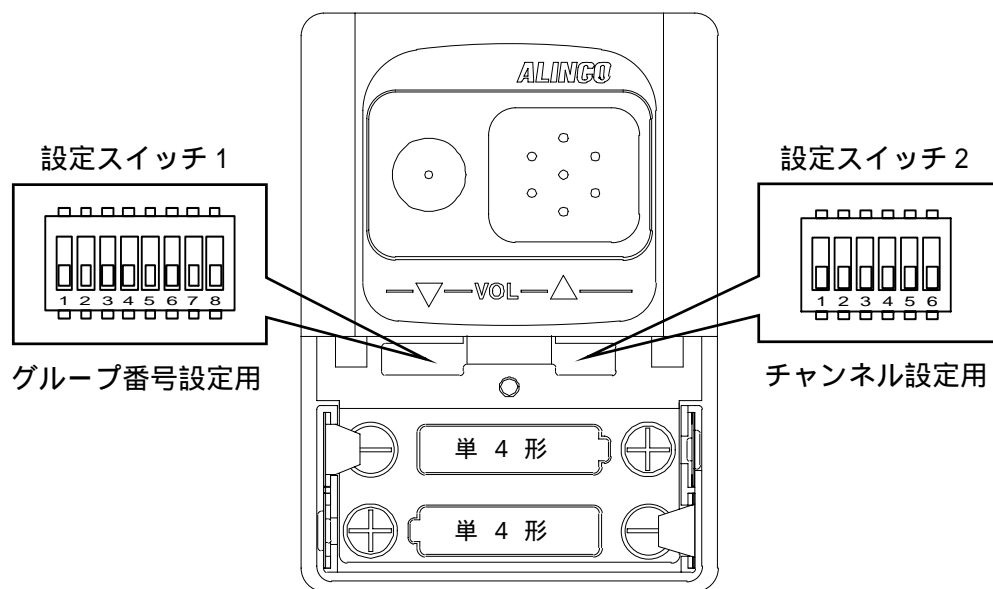
前面部



上面部



電池カバー内部



各部のはたらき

本機の各部のはたらきを説明します。

音量 UP キー

音量を上げるときに使用します。押す毎に 1 段階づつ変化します。

音量 DOWN キー

音量を下げるときに使用します。押す毎に 1 段階づつ変化します。

- メモ**
- ・キーを押すと「ザッ」という音が聞こえますので最適な音量に調節してください。
 - ・安全のため、キーを押し続けても音量は変化しないようになっています。適当な音量になるまでキー操作を繰り返してください。
 - ・電源を OFF (または電池を交換) すると、音量は初期値に戻ります。

イヤホン端子 (2.5)

付属のイヤホンを接続します。

- メモ**
- ・付属のイヤホンは左右どちらの耳でもお使いになれます。イヤホン部分をまわしてご使用ください。

インジケータ (赤ランプ)

電源を ON すると点灯します。

電池容量が減少 (電池の交換時期が近づく) すると点滅します。

P10 を参照し、電池を交換して下さい。

電源スイッチ

左方向にスライドさせると電源が入ります。

設定スイッチ 1 (8 極)

グループ番号を設定するときに使います。

設定スイッチ 2 (6 極)

受信チャンネルを設定するときに使います。

2

スイッチの設定方法

スイッチを設定する前にお読みください。

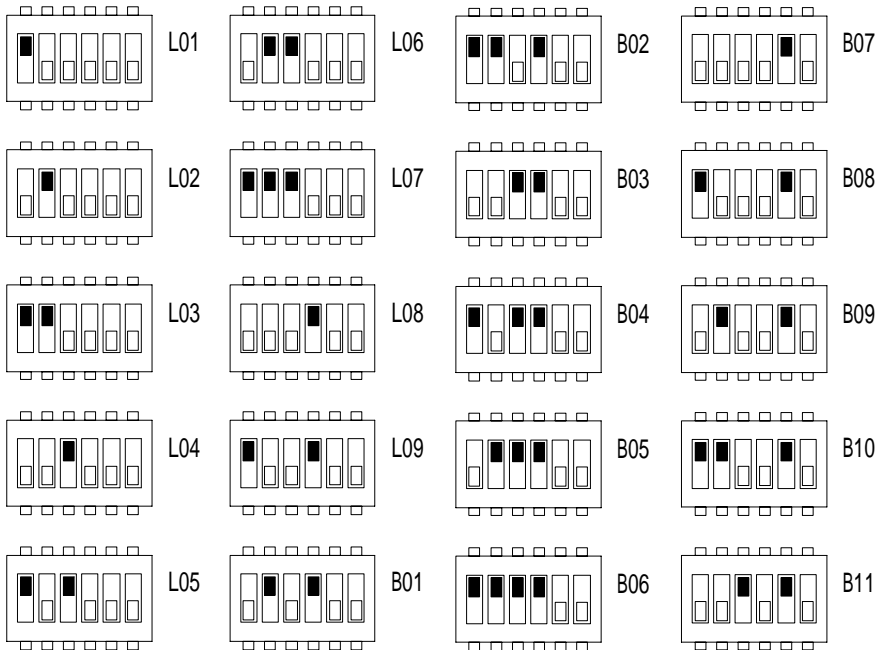
受信チャンネルの設定方法

受信チャンネルの設定方法について説明します。

本機のチャンネルは、従来の特定小電力トランシーバーと周波数の互換性があります。

交互通話用チャンネルの設定

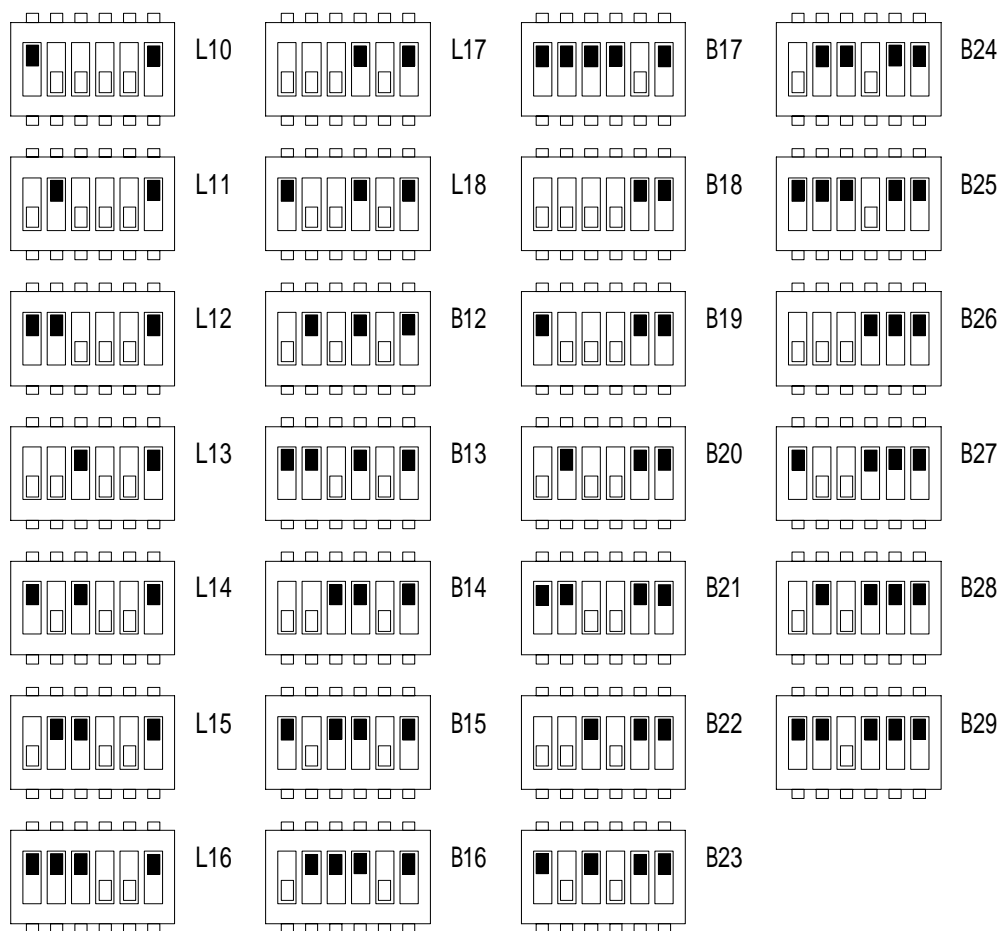
設定スイッチ 2 の倒し方の組合せで、9ch 方式の L01ch ~ L09ch と 11ch 方式の B01ch ~ B11ch に合わせることができます。



メモ

- ・スイッチの切り換えにはペン先のようなものをお使いください。ナイフのような鋭利なものではスイッチを破損し、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ・設定スイッチ 2 を目的のチャンネルに合わせるにより切り替えが有効となります。
- ・無効な組合せ（設定）の場合は、強制的に「L01ch」となります。

中継通信用チャンネル（周波数帯 A:421MHz 帯受信）の設定
 設定スイッチ 2 の倒し方の組合せで、9ch 方式の L10ch ~ L18ch
 と 11ch 方式の B12ch ~ B29ch に合わせることができます。



メモ

- ・設定スイッチ 2 を目的のチャンネルに合わせてることにより切り替えが有効となります。
- ・無効な組合せ（設定）の場合は、強制的に「L10ch」となります。
- ・3 分の時間制限なく通信したいときは、送信機側 DJ-R100D/DJ-R20D をローパワー（連続送信可能）設定することにより可能となります。（上記ビジネスチャンネル [B12 ~ B29] のみ）

グループ番号の設定方法

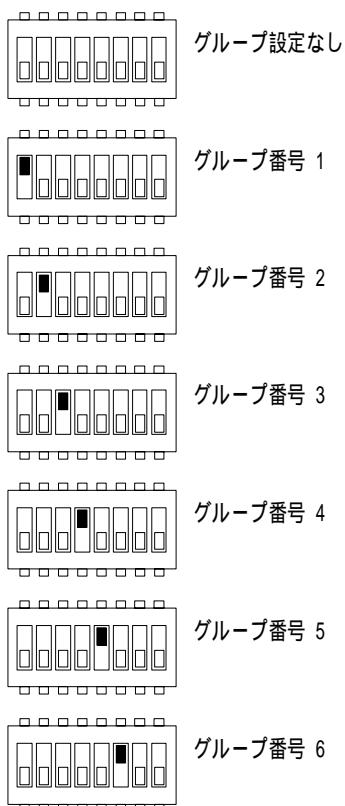
グループ番号の設定方法について説明します。

この設定を行うと、同じグループ番号が設定された信号を受信した時だけイヤホンから音声が聞こえます。

グループ番号（6種類）

設定スイッチ 1 の倒し方で、グループ番号 1～6 の中から 1 つを選んで設定することができます。

トランシーバー側で“グループトーク機能”と呼ばれている設定に合わせて受信してください。



- メモ**
- ・設定スイッチ 1 を目的のグループ番号に合わせるにより切り替えが有効となります。
 - ・無効な組合せ（設定）の場合は、強制的に「一番左側」の設定が有効となります。

DJ-RX2C専用

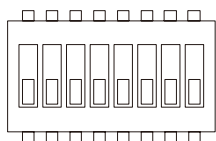
スイッチの設定方法

コンパンダー機能の設定方法

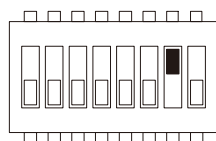
コンパンダー機能を設定すると、音声通話の明瞭度を上げる（バックノイズを大幅に軽減させる）ことができます。

初期状態では OFF に設定されています。

- 設定スイッチ 1 の 7 番ピンを ON（上側）にすることにより、コンパンダー機能を ON に設定することができます。



コンパンダー機能OFF



コンパンダー機能ON

注意

コンパンダー機能がないトランシーバーと混せて使うときはこの機能はオフのままにします。オンにするとかえって音が悪くなります。

2

付 録

本機の補足事項について記載しています。

各チャンネルの受信周波数

レジャーチャンネル

交互通話用チャンネル

| チャンネル | 受信周波数 [MHz] |
|-------|---------------|
| L01 | 422.2000 |
| L02 | 422.2125 |
| L03 | 422.2250 |
| L04 | 422.2375 |
| L05 | 422.2500 |
| L06 | 422.2625 |
| L07 | 422.2750 |
| L08 | 422.2875 |
| L09 | 422.3000 |

中継通信用チャンネル

| チャンネル | 受信周波数 [MHz] |
|-------|---------------|
| L10 | 421.8125 |
| L11 | 421.8250 |
| L12 | 421.8375 |
| L13 | 421.8500 |
| L14 | 421.8625 |
| L15 | 421.8750 |
| L16 | 421.8875 |
| L17 | 421.9000 |
| L18 | 421.9125 |

ビジネスチャンネル

交互通話用チャンネル

| チャンネル | 受信周波数 [MHz] |
|-------|---------------|
| B01 | 422.0500 |
| B02 | 422.0625 |
| B03 | 422.0750 |
| B04 | 422.0875 |
| B05 | 422.1000 |
| B06 | 422.1125 |
| B07 | 422.1250 |
| B08 | 422.1375 |
| B09 | 422.1500 |
| B10 | 422.1625 |
| B11 | 422.1750 |

中継通信用チャンネル

| チャンネル | 受信周波数 [MHz] |
|-------|---------------|
| B12 | 421.5750 |
| B13 | 421.5875 |
| B14 | 421.6000 |
| B15 | 421.6125 |
| B16 | 421.6250 |
| B17 | 421.6375 |
| B18 | 421.6500 |
| B19 | 421.6625 |
| B20 | 421.6750 |
| B21 | 421.6875 |
| B22 | 421.7000 |
| B23 | 421.7125 |
| B24 | 421.7250 |
| B25 | 421.7375 |
| B26 | 421.7500 |
| B27 | 421.7625 |
| B28 | 421.7750 |
| B29 | 721.7875 |

トーン周波数一覧

グループ番号トーン周波数一覧

| 番号 | 周波数 [Hz] |
|----|------------|
| 1 | 67.0 |
| 2 | 71.9 |
| 3 | 74.4 |
| 4 | 77.0 |
| 5 | 79.7 |
| 6 | 82.5 |

オプション一覧

- EME-27 耳掛け式イヤホン (DJ-RX2 付属品)
- EME-25 カールコードイヤホン
- EME-18 ストレートケーブルイヤホン

故障とお考えになる前に

本機が故障かな?と思ったら、まずこちらをお読みください。

| 症状 | 原因 | 処置 |
|------------------|----------------|-------------------|
| 電源が入らない。 | 電池の入れ方が間違っている。 | 電池を正しく入れ直してください。 |
| | 電池が消耗している。 | 新しい電池と交換してください。 |
| 音が出ない。 受信しない。 | 音量が低すぎる。 | 適切な音量に設定してください。 |
| | 相手とチャンネルが違う。 | 同じチャンネルに合わせてください。 |
| | 相手と距離が離れすぎている。 | 通信距離を目安に近づいてください。 |
| | グループ番号が違う。 | グループ番号を合わせてください。 |

電池が消耗していると、まれに誤動作することがあります。
新しい電池に交換してください。

定 格

| | | |
|--------|---------------------------------------|--|
| 受信周波数 | レジャーチャンネル | 422.2000 ~ 422.3000MHz 421.8125 ~ 421.9125MHz(12.5KHz ステップ) |
| | ビジネスチャンネル | 422.0500 ~ 422.1750MHz 421.5750 ~ 421.7875MHz(12.5KHz ステップ) |
| 発振方式 | 水晶発振周波数シンセサイザ方式 | |
| 受信方式 | ダブルスーパーヘテロダイン | |
| 受信感度 | -14dB μ 以下 (12dB SINAD) | |
| 中間周波数 | 1st IF 21.7MHz / 2nd IF 450KHz | |
| 音声出力 | 5mW 以上 (8 負荷時) | |
| 定格電圧 | DC2.4V ~ DC3.0V | |
| 消費電流 | 受信定格出力時 約 60mA 受信待ち受け時 (平均) 約 15mA | |
| 動作温度範囲 | -10 ~ +50 | |
| 寸法 | 54(W) × 75(H) × 15(D)mm (突起物除く) | |
| 重量 | 約 36g (乾電池除く) | |

仕様・定格は予告なく変更する場合があります。